

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	防犯灯整備事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	危機管理部	課等名	防災交通課		包含する細々目	1	2	1	5	12	6	5,000
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり											
施策	43 地域安全の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等						
		事業期間	年度～	年度								

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	夜間の歩行者(軽車両を含む)	住民登録人口	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			107938	107000		
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	安心して歩ける	夜間安心して歩けると感じる市民の割合 市民アンケート %	18目標	最終目標	100	
			18実績	19目標	70	↑
			23目標	23実績	80	最終目標達成年度
			18目標	最終目標		
			18実績	19目標		↑
		23目標	23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	夜間安心して外出できるように通学路を中心に、防犯灯の設置(新設・移設)及び修繕をおこなう。	修繕 移設 新設 撤去	灯数 灯数 灯数 灯数	28灯 23灯 29灯 6灯
	18年度の実績			
	19年度計画	修繕 移設 新設 撤去	灯数 灯数 灯数 灯数	20灯 20灯 16灯

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	6,420	5,000
事業費計(A)	6,420	5,000	
人件費	正規職員所要時間	18年度 360	19年度 300
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	1,287	1,073
	トータルコストA+B	7,707	6,073

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	犯罪による被害を軽減する	犯罪発生件数	現状値	990	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	1050
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ 危険な暗闇の解消のため始められたもの。	事業を取り巻く状況の変化 近年の急速な宅地化に伴い、新たに防犯灯設置が必要になる反面、かつては暗く危険なために設置された防犯灯の周囲が明るくなり、防犯灯が必要とされなくなった個所もある。 また、防犯灯の支柱が腐食し危険な状態の防犯灯が増加している。	事業に対する市民や議会の意見 防犯灯設置に対する市民要望は依然として根強い。 近くに道路照明があるにもかかわらず、防犯灯が点灯しており不要ではないかとの意見を受けることがある。 腐食による防犯灯支柱の転倒についての苦情が増加している。
---	---	---

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由) 夜間の街頭犯罪の抑止に結びついている。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由) 地域が主体となって防犯灯の整備を行うことにより、成果の向上が期待できる。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由) 夜間の街頭犯罪の抑止に結びついている。		廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由) 安心した市民生活を確保できない。
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由) 夜間の街頭犯罪の抑止に結びついている。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) <input type="checkbox"/> 関連事業あり (類似事業名、理由) 街路灯など
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由) 安全で安心な地域社会を実現するために地域安全を維持する責務が市にある。		効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) <input type="checkbox"/> 可能 (その理由) 防犯灯をより身近な地域の市民の皆さんに維持管理をしていただくことがより効率的な維持管理ができる。
		公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？ (評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由) 受益者は市民であり妥当。

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 地域で防犯灯の新設維持管理を行っていくことがより望ましい。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	市の仕事の下請けになると市民の反発が想定される。よって、町づくり委員会と協議。

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	<input type="checkbox"/> 必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	